

本年度の重点取組みを紹介!

気象災害に対応した 果樹栽培の推進

近年多発する気象災害への対策を強化するとともに、園地継承に伴う栽培技術の習得支援や農作業安全への意識向上を図り、産地の維持発展を目指します。



おうとう園地の
防霜対策実施

西置賜産米ブランド力 向上に向けて

「つや姫」「雪若丸」の良食味・高品質安定生産に重点的に取り組みます。生育状況や気象変動に応じた情報発信や栽培講習会等を実施し、生産者の方々の支援を行います。



雪若丸
現地研修会

「啓翁桜」の産地拡大に向けて

冬場の収益が見込まれる「啓翁桜」の産地拡大に向け、新規生産者や栽培希望者向けの講習会、個別指導を実施し、将来の産地の中核となる生産者の育成に取り組んでいきます。



新規生産者
向け講習会

野菜栽培の安定生産を推進します

アスパラガス、えだまめは、水田転作の高収益品目として有望です。一方、露地で気象変動の影響を受けやすいため、栽培講習会や農業経営実践講座を通して技術の向上を図り、安定生産を推進します。



アスパラガス
の栽培講習

新たな農産加工品の開発と 販路拡大を支援します!

農産加工品の新たな商品開発や販路拡大に向けて、研修会や個別相談会を開催します。また、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」や農産加工の新たな取組みについても、お気軽にご相談ください。



農産加工品の
品質向上に向けた支援

自給飼料生産拡大の取組みを 支援します

今般の輸入飼料価格高騰を受け、水田を活用した子実用とうもろこしの利活用が注目されています。西置賜地域でも数年前から作付けが始まっており、栽培管理や調製技術指導を通して、自給飼料生産盤の強化を支援していきます。



専用コンバインによる子実用とうもろこしの収穫実演